

広報

いまり

No.432



新成人を祝う成人式(1/15)

久しぶりの再会に破顔一笑(関連記事8ページ)

90  
2月

〈人口〉男28,986人 女32,314人 計61,300人(前月比+1)〈世帯数〉17,320世帯(1月1日現在)

## 南波多▶地域活性化目指して

# 伊万里ふるさと村を建設

南波多農業協同組合（前田徳治組合長）が計画を進めていた「伊万里ふるさと村」の起工式が1月8日、南波多町井手野の現地で行われました。

新たな特産品の開発や異業種との提携、都市住民とのふれあいの場を整備し、地域活性化を目指すというものです。

この「ふるさと村」は、平成3年度に完成しますが、今年の4月には、なしやぶどう、野菜、牛肉などを展示即売する地域資源総合管理施設がオープンする予定です。

「ふるさと村」は、国の地域資源整備活用農業構造改善モデル事業の指定を受け、南波多町井手野の国道202号沿いの2万



○1月8日の起工式

この日からさらに農道空港やリゾートも動き出し、平成二年は伊万里市の新しい大発展へのスタートの年である。

形・色・模様・光などずばらしい架橋が出現し、伊万里市の新しい名所になることは必定である。

いろいろな面でもできる限りの配慮をしてもらっており、共和水産が十一月に操業を開始すると、いわしの船団が入港し、市場の元気なセリの声で団地の夜が明けることになる。

いま一つは、翌十七日に開かれた伊万里湾の右岸と左岸を結ぶ伊万里港橋梁設計委員会。こちらは主催が運輸省の九州・山口県を所管する第四港湾建設局で、厚生年金休暇センターで行われたが、東京工業大学や運輸省港湾技術研究所をはじめ学者・技術者・環境デザイナーなど全国レベルの男女六人の委員からなり、第四港湾建設局や県・市の職員を入れると三十人以上の職員の大会議である。東京・福岡・伊万里とこれまで六回行われ、委員会としては今回が最後の会議で、あとは第四港湾建設局でまとめられ、できれば秋には着工したいということであった。



2,000㎡の用地に、平成元年度から3か年事業として、総事業費2億5,000万円で建設されるものです。この事業は、全国で15か所、九州では大分県の湯布院と伊万里の2か所だけです。

4月にオープンする地域資源総合管理施設では、農産物や特産品の展示即売のほか、年間を通して農業経営ができる特産品の開発研究が進められます。

訪れた市民や周辺都市の住民、観光客を対象とした貸し農園やなし、ぶどうの木を貸し付ける「1木オーナー制」、お年寄り

が子どもに作る喜びを手ほどきする学童農園など、実際に農作業が体験できる楽しい「ふれあい農園」、成型や絵付けなど焼き物づくりを楽しむ工房なども整備されます。

起工式には、農協関係者や竹内市長など約50人が出席。前田組合長は、豊かなふるさとづくりに向けて「レジャー時代に対応して、農村特有の自然にあこがれる都会の人たちとの交流の場、新しい農業展開の拠点として地域の活性化につなげたい」とあいさつしました。

## 4月から市役所は

# 第2・第4土曜日が閉庁になります

伊万里市の休日を定める条例が、昨年12月に開催された市議会で可決され、今年の4月から毎月の第2、第4土曜日は市役所を閉庁することになりました。ただし、利用率の高い施設や業務の性格などから閉庁できないものについては、従来どおりの利用ができます。

第2、第4土曜日の閉庁については、既に国が昨年の1月から、佐賀県でも8月からこの土曜閉庁方式が導入されており、

伊万里市でも実施することになったものです。

市民皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### ●第2、第4土曜日が閉庁となるところ

- 本庁（市役所）
- 出張所
- 公民館
- 母子寮
- 隣保館
- 同和教育集会所
- 給食センター

### ●従来どおりのところ（第2、第4土曜日を閉庁としないところ）

- 市民病院
- 衛生処理場・浄化センター
- 環境センター
- 浄水場
- 消防署
- 市民会館
- 図書館・歴史民俗資料館
- 老人福祉センター・老人憩の家
- 国見台公園管理事務所
- 保育園・幼稚園・児童センター
- 小学校・中学校

※出産、婚姻、死亡、埋火葬申請受け付け業務は、従来どおり日直者が受け付けます。また、公民館も従来どおりの施設使用ができます。

## 市街地で消防団出初め式

消防団員968人、消防車両56台が参加して、平成2年の市消防団出初め式が1月7日、伊万里町の中心市街地で行われました。市街地での出初め式は4年ぶりとあって、大勢の市民が見学しました。

各分団は、それぞれの地区からパレードをしながら本町バイパスに集結。竹内市長の観閲、伊万里川での一斉放水のあと、旧伊万里小学校跡地で行われた出初め式に臨みました。式では、平成元年の新入団員122人の宣誓や優良消防団員の表彰、30年無火災地区（搦町、下土井町、大川内町岩谷、東山代町辻の堂）の市長表彰などが行われました。



○厳しい冷え込みの中、観閲を受ける消防団員

私は、新年のあいさつの中で平成二年はわが伊万里市にとって二十一世紀への一大躍進の年と申し上げたが、現にもう一月中にその兆しが見え始めた。

その一つは、一月十六日の水産振興懇談会である。これは伊万里市と共和水産（株）ならびに共和冷蔵（株）が進出協定を結んだことにかんがみ、伊万里に進出希望の会社に呼びかけ、話し合いをするために設けられたもので、伊万里団地を造成された地域振興整備公団からも出向いてもらったが、新たに十二の会社が出席され、そのうちの九社はその日のうちに進出を決められた。

伊万里団地の造成が完成していれば、もっとたくさんのお客様がくると思われているので、公団にその促進方をお願いしなければならぬが、公団も極めてさい先がいいと、いろ



# 市の台所

## 平成元年度 上半期の収支状況

平成元年度の9月末日の予算現額は、一般会計165億5,993万円で、前年同期と比較すると6億9,792万円増えています。簡易水道特別会計ほか8特別会計の予算現額は、総額110億8,811万円です。

平成元年度上半期(4月1日～9月30日)の予算とその執行のあらましは、次のとおりです。

### 一般会計

#### 歳入

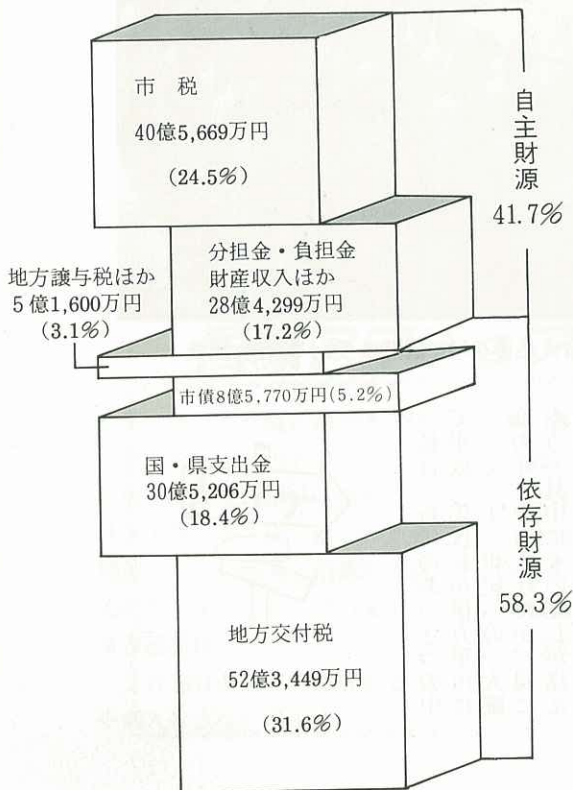
収入済額70億8,438万円

予算現額165億5,993万円のうち、市税などの自主財源は、68億9,968万円で構成比41.7%、

地方交付税や国・県支出金などの依存財源が96億6,025万円で構成比58.3%となっています。昨年同期と比較すると依存財源で12.2%の増となっています。

上半期の収入済額は、70億8,438万円で、予算に対して42.8%が収納されています。その主なものは、地方交付税35億6,339万円、国・県支出金7億9,317万円、市税18億3,725万円です。

財源別歳入の割合



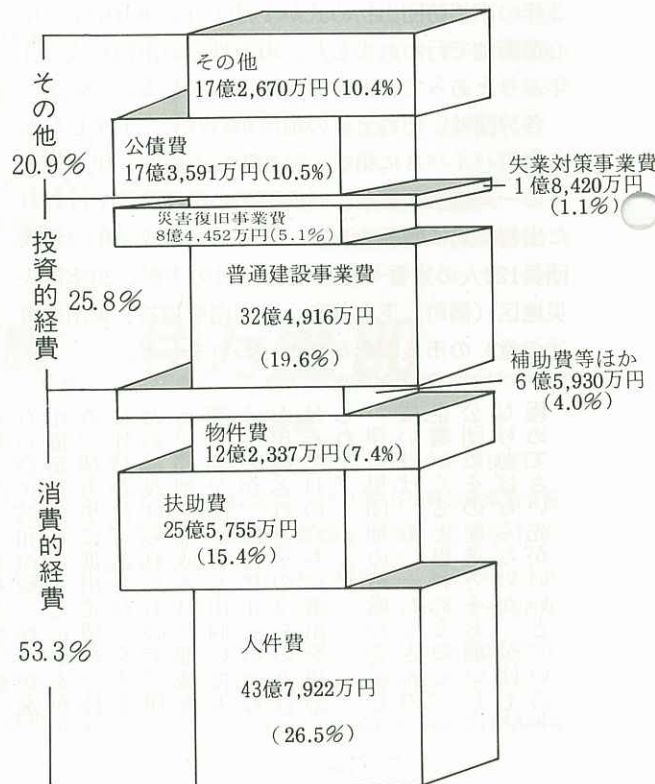
#### 歳出

支出済額58億7,770万円

予算現額165億5,993万円を性質別にみると、扶助費、人件費などの消費的経費が88億1,944万円で構成比53.3%、建設事業費などの投資的経費が42億7,788万円で25.8%、起債の元利償還金、諸支出金などその他の経費が34億6,261万円で20.9%となっています。

上半期の支出済額は58億7,770万円で、予算に対して35.5%となっています。

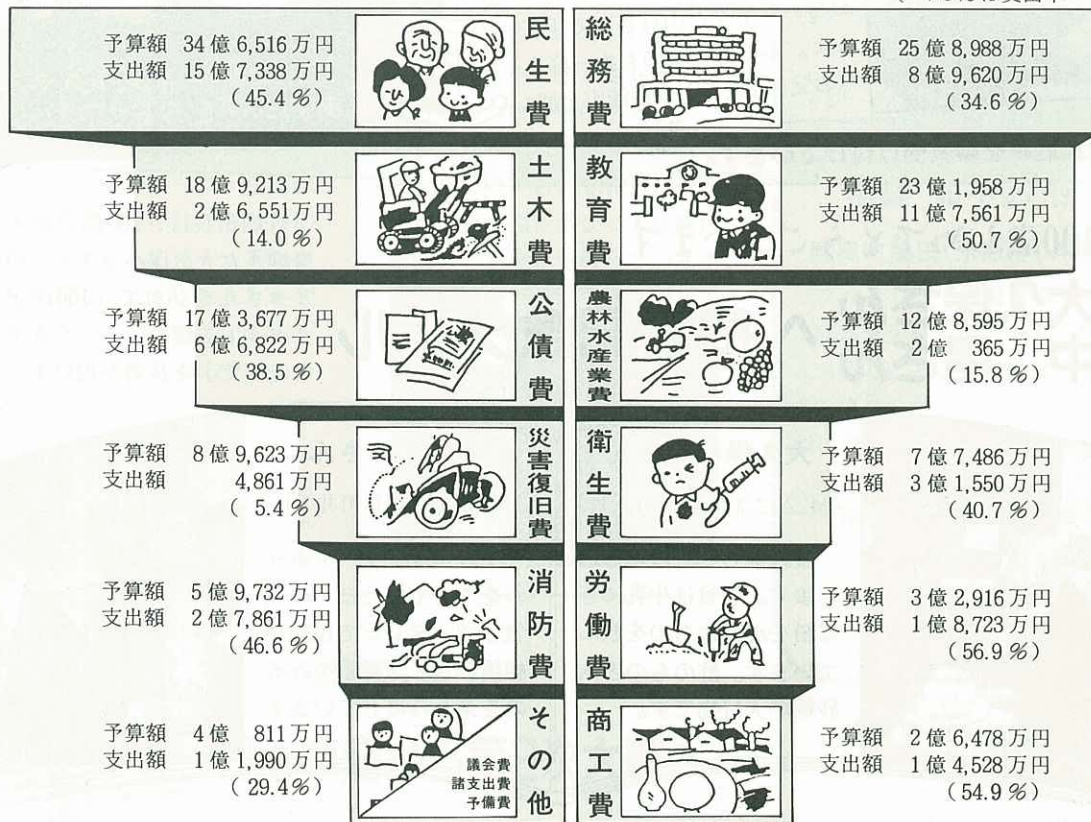
性質別の歳出割合



### 一般会計予算現額

# 一般会計予算の使いみち

( )の%は支出率



予算現額 165億5,993万円

支出済額 58億7,770万円

## 市債の状況

(単位: 万円)

会計名・借入先	63年度末 現在高	元年度中 借入額	元年度中 償還額	現在高 元年.9.30
一般会計	1,133,919	0	38,005	1,095,914
大蔵省	734,076		29,693	704,383
郵政省	196,053		0	196,053
佐賀県	64,387		921	63,466
銀行	26,758		3,257	23,501
公営企業 金融公庫	98,669		3,424	95,245
共済組合等	13,976		710	13,266
特別会計	693,635	0	1,421	692,214
合計	1,827,554	0	39,426	1,788,128

## 特別会計

(単位: 万円)

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
簡易水道	19,225	6,400	5,936
国民健康保険	349,469	114,951	116,349
市営駐車場	2,170	1,223	945
同和地区住宅 新築資金等貸付	820	54	0
立花台地 開発事業	29,783	29,517	532
休日急患 医療センター	763	158	275
老人保健	414,927	172,422	167,664
公共下水道	188,975	48,083	41,917
土地区画整理	102,679	362	54,815



★ わが家のPOPOPO ★  
りょうじ  
 松尾 綾士くん  
 (1歳10か月)

雅男・美智子さんの長男  
 肉や牛乳が大好きで、病気知らずのワンパク綾ちゃん。時々おじいちゃんと山行きして手伝うよ。ふろも寝るのも大ー好きなお父さんと…。(松浦町上原)

ほほえみ  
 ひろは

この広場はみなさんのページです。  
 あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

100歳おめでとうございます

大久保さん へ長寿記念メダル  
 中尾さん

竹内市長は、100歳の誕生日を迎えた大久保ハツさんと中尾イヨさんを訪れて「100歳記念メダル」を贈り、「いつまでもお元気で」と長寿を祝いました。



大久保ハツさん  
 (M22.12.30生.大川町長野)

眼鏡なしで針の糸も通します。朝食は牛乳にきな粉を混ぜたものを飲んでます。酢のものと氷砂糖が好物です。

中尾イヨさん  
 (M23.1.6生.大川町井手口)

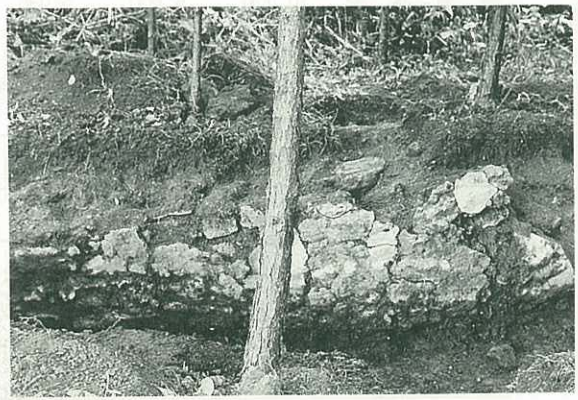
1 昨年までゲートボールをやっていたほどの元気で、テレビで民謡や相撲、クイズ番組をみるのを楽しみにしています。



郷土の文化財

大川内山の

古窯跡発掘調査



伊万里市教育委員会は大川内町大川内山で権現谷ごんげん高麗神窯跡、日峰社下窯跡の調査を実施しました。権現谷高麗神窯跡は、丘陵の方向に沿って築かれた階段状連房式登窯かいでんじょうれんぼうしきのかまどで推定水平全長は約24㍍、9～10窯室と考えられます。片口、皿、香炉、碗などの陶器が出土しました。この窯跡の操業時期は桃山時代末期～江戸時代初期(約400年前)と考えられます。日峰社下窯跡は、丘陵の方向に沿って築かれた階段状連房式登窯で推定水平全長約30～35㍍、9～10窯室と考えられます。染付の網目文、山水文の碗、青磁の皿、香炉、染付の変形皿などの磁器が出土しました。この窯跡の操業時期は江戸時代前期(約330年前)と考えられます。今回の調査によって、この窯跡の持つ学術的な価値がいっそう高まりました。

◎写真は日峰社下窯跡

## ゴーラーさんも 振りそで姿で成人式

立花町西円蔵寺のミッシェル・ゴーラーさんが伊万里で20歳を迎え、1月15日市民会館で行われた成人式に出席しました。

振りそで姿のゴーラーさんは、「成人式というのはアメリカにはないので珍しいです。着物は初めて着ましたが、カラフルでとてもきれいですね。でも少し窮屈です。何枚も重ねて着るのがとても興味深いです」と感想を話してくれました。

ゴーラーさんはワシントン州立大学の2年生で、2年近く日本語を勉強して去年の9月に伊

万里を訪問。「もっと日本語と日本の文化を学びたい」と、いま日本について勉強中です。

「伊万里の人とコミュニケーションしたい」と、立花台の伊万里キリスト福音教会（犬塚雅博牧師）で英会話も教えています。



梅崎 知子さん(19)

脇田町脇田(水瓶座、A型)

クロスロードの看板娘でーす。成人式を迎えて、大人の仲間入りをしたという実感はあまりありませんが、しっかりした人間になれるよう自分を磨きたいと思います。

今年は正月早々、歯が痛くなって、不二家のペコちゃんみたいにほほがはれたんです。あまり良い年じゃないのかな。

## 二十歳のころ...



## 日華事変から第2次大戦へ

伊万里商工会議所会頭 上瀧 長久さん(69)

私の20歳といえば大正9年の生まれですから昭和15年前後ということになります。前々年の13年4月に幸運にも長崎商高へ入学することができ、2年生から3年生と最上級生へ進んだころと思います。

時代は日華事変がどうにも打開できなくなって泥沼の中をさまよっている時でしたが、生活はまだまだ安定していて、お酒も飲めたし、皿うどんも腹いっぱい食べられました。本物の物資(綿・毛・皮・ゴム等)がそろそろ姿を消し始めていたと思います。我々は英語の時間が

多かったのですが、それを削減されるようなことは卒業するまでなかったと思います。夜のところがおりころになると街まで出かけてよく映画を楽しんだものです。私の1か月の生活費は父より送金してもらうのが30円、うち下宿代が3食付きで23円ぐらいでしたから、本を買ったり、お茶を飲んだりする小遣いが7円ばかりはありました。ところが昭和16年に入ると様相ががらりと変わり、生活物資にも困るようになり、とうとう年末には第2次世界大戦へ突入という時代を迎えます。

## 四季の詩

唐臼のかるき水ナ音窯の春

新天町 田中南嶽

山の家凍てつくほどに月冴えて

歩めばわが影まろく短かし

下土井町 友廣 竹子





## 七福神がやって来た

# 招福えびす祭でにぎわひ

「招福伊万里えびす祭」が1月20日、本町アーケードでにぎやかに催されました。

これまで関係者だけで行われていた二十日えびすを、市民が参加できる冬の祭りに盛り上げていこうと、伊万里市商店街連合会（重松清太郎会長、150店）と伊万里料飲店組合（渋谷正則組合長、200店）が主催して開かれたものです。竹内市長や上瀧商工会議所会頭など関係者が、

えびす 悪比須さんやふく録寿など七福神に仮装して、「福が来たぞー」とふれながら商店街をパレード。本町アーケードの特設会場で家内安全、商売繁盛、五穀豊穡を祈願しました。

このあと、見物人にあめ湯やお神酒がふるまわれ、福運券による福引抽せん会では、えびす賞の自転車や福運賞の生き鯛が当たるときに太鼓が打ち鳴らされ、歓声が沸きました。

◎「福が来たぞー」のおふれを先頭に七福神が商店街をパレード



## えびすラリーも

正月恒例の行事となった「えびすラリー」が1月15日、本町商店街を中心に行われ、約400人が参加しました。

ラリーは、ショーウィンドーに焼き物を飾った「表にとびだした美術館」で、隠し文字が置いてあるえびすさんの場所を確認。地図でそのえびすさんを捜して「しょうふく かいうん えびすラリー」の文字を組み合わせるもので、参加した親子や子どもたちは、文字を見つけるたびに歓声を上げ、えびすラリーを楽しみました。



◎今年から「表にとびだした美術館」を組み合わせ、隠し文字を捜すラリーに

◎7番(上の写真)のえびすさんの文字は「し」



## 成人式 735人が新成人

新成人を祝う成人式が1月15日、市民会館で行われました。今年の新成人は去年と同じ735人で、男性352人、女性383人が大人の仲間入りをしました。

新調のスーツや振りそで姿がいったいの会場は、華やかな雰囲気につつまれ、久しぶりの再会に歓声をあげ、手をとる姿が見られました。

式典では、竹内市長の式辞、来賓の祝辞があり、新成人を代表して東山代町里の北原敦之君が「誓いのことば」を述べました。式典終了後、東京オペラ協会・石多エドワードさんのミュージカルオペラと伊万里太鼓の演奏で二十歳の門出を祝福しました。



◎誓いの言葉を述べる北原敦之君



## 中島杯ロードレース

# 伊木選手 成人の日を優勝で飾る



ジュニアの部のスタート

成人式が行われた1月15日、第25回中島 保杯ロードレース大会が駅通り～黒川方面折り返しコースで開かれ、372人が健脚を競いました。

一般の部(10%)には、大学箱根駅伝で復路優勝した中央大学の伊木貞仁選手(脇田町出身)が出場。スタート直後から終始トップを独走し、2位に58秒の

大差をつけ、50分26秒のタイムで優勝しました。

ほかの種目の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

ジュニアの部(10%)

●森山浩二(有田工)31分45秒

中学男子の部(5%)

●前田敬樹(国見中)16分25秒

女子の部(3%)

●関 真紀(伊 高)10分44秒

### 一般の部で優勝した伊木選手



正月の箱根駅伝では2日目の8区を区間4位で力走し、中央大の復路優勝に貢献しました。

この日成人式を迎えた伊木選手は「記録はよくありませんが、成人式の日勝って良かった。これからも中央大のメンバーとして活躍できる選手になりたい」と優勝の喜びを語りました。

## 健康卓球教室始まる

市教育委員会が主催する健康卓球教室が1月8日から国見台体育館で始まりました。教室は2月9日まで10回開かれ、26歳から62歳までの男女20人が体づくりに汗を流しています。

健康卓球教室は、スポーツをやりたいと思っていてもなかなかできない人のために毎年開かれているもので、4回、5回と

連続して参加している人もいます。

最年長の古賀 正さん(松浦町村分、62)は「昼休みに会社でやっていたので参加してみました。今度で3回目です。今は仲間とグループを作って、毎週火曜と金曜に健康づくりをやっています」と卓球を楽しんでいます。

## 2月のスポーツ

6日、13日、20日、27日(火)

●黒川町太極拳教室  
20時 黒川公民館

11日(日)

●伊万里町民卓球大会  
8時半 国見台体育館

●黒川町民グラウンドゴルフ大会  
14時 黒川湖上公園

●山代町子ども会卓球大会  
8時半 山代公民館

25日(日)

●二里町民卓球大会  
8時半 国見台体育館

3月4日(日)

●東山代町民卓球大会  
8時半 滝野小学校体育館

## 野球ソフトチームの登録

平成2年度の伊万里市軟式野球連盟と伊万里市ソフトボール協会に加入されるチームの登録を受け付けます。

### 野 球

●申込期限 2月17日(土)

●登録料(年間)

1部 1万円 2部 7,000円

●申込先 市軟式野球連盟事務局(中島スポーツ)まで

※申込用紙は、事務局にあります。(☎231212)

### ソフトボール

●申込期限 2月23日(金)

●登録料 8,000円(年間)

●申し込み 2月21日～23日の18時～20時に国見台協会事務局へ(球技場横)

※申込用紙は、各公民館にあります。問い合わせは山下まで

(☎2346)

## 国民金融公庫

### 進学ローンの相談日

国民金融公庫は、高校や大学などに進学される人を対象に、国の進学ローンの申し込み相談の受け付けを行います。

- 日時 2月14日(水) 10時～16時
- 会場 伊万里商工会議所
- 持参するもの ①所得を証明するもの ②住民票謄本または健康保険証 ③印鑑 ④日常使用されている預金通帳
- 融資額 1人100万円以内
- 返済期間 5年以内
- 利率 年6.2%
- 問合せ先 国民金融公庫 佐賀支店(☎0952-22-3341)

## わが家の家計簿

### 体験談募集

- 内容 つけ始めたきっかけ、苦心談、アイデア、家族の協力、生活設計の実現のための工夫や努力など
- 原稿 400字詰原稿用紙5枚以内。本文のほか、月別、項目別支出の一覧表(簡単なもの)をつけてください。原稿に住所、氏名、年齢、職業、電話番号、家族一覧、家計簿記帳年数を書いてください
- 締切 2月28日(水)
- 送付先・問い合わせ先 佐賀市内1-1-59 佐賀県庁県民生活課内 佐賀県貯蓄推進委員会(☎0952-24-7413)

## 伊万里太鼓

### 新会員募集

「伊万里太鼓の会」は、新しい会員を募集しています。太鼓をたたきたい人、お祭り好きな人、ドシドシ入会してください。

- 対象者 18歳以上の男女で、勤務地、住所は問いません
  - 応募期限 2月28日(水)
  - 申込先 市役所商工観光課観光係(☎2111 内線354)
- ※練習は、毎週水曜日(19時～21時)、市民会館で行ってます。

## 太極拳コンクール

### と講習会

3月11日(日) 9時

国見台体育館で

## 市民体力づくり大会

3月11日(日) 9時

国見台球技場に集合

★グラウンドゴルフ  
(1チーム5人)

★ハイキング(腰岳コース)

## 壮年サッカー 選手募集

10月13日から16日まで、和歌山市で開催される第3回全国スポーツ・レクリエーション大会へ出場する伊万里市チームの選手を募集します。

- 対象 40歳以上の男子
- 募集人員 17人
- 問合せ先 市体育保健課 (☎2111 内線465)

## 国際アマチュア陶芸展

## 伊万里'90

土の香り漂う焼き物の里「伊万里」から広く世界のアマチュア陶芸家に呼びかけ「国際アマチュア陶芸展 伊万里 '90」を開催します。情熱と創造性に富んだ作品をお待ちしています。

### ●作品受付

2月10日から3月25日まで

※搬入は直接会場まで

### ●賞

- 鍋島大賞……………1人・20万円
- 優秀賞……………2人・5万円
- 特別賞……………3人・3万円
- 佳作・入選…若干名・記念品

### ●審査員

- 13代中里太郎右衛門先生
- 13代今泉今右衛門先生
- 14代酒井田柿右衛門先生

### ●陶芸展

- ▲会期 4月1日～4月10日\*
  - ▲会場 伊万里・有田焼伝統産業会館
  - 応募要領 ▲少年の部(小中学生) ▲一般の部(高校生以上) 1人(1グループ) 2点以内
- ◎問い合わせは、実行委員会事務局伊万里市商工観光課まで (☎0955-23-2111 内線354)

## 市職員(薬剤師)採用試験

市職員採用試験を行います。

### ●試験区分と採用予定人員

●薬剤師 1人

### ●受験資格

昭和36年4月2日以降に生まれた人で、薬剤師免許取得者または平成2年3月31日までに取得見込みの人

●受付 2月5日～2月28日  
(郵送は締切日消印まで有効)

### ●申込書・試験案内の請求

申込書の交付は、市総務課職員係(〒848伊万里市立花台1-1-1 ☎2111内線411・418)で行います。

※郵送で請求するときは、封筒に「採用試験申込書請求」と朱書き、72円切手をはったあて先明記の返信用封筒を同封してください。

## 県営住宅入居者募集

●募集団地 岩栗ヶ丘第3団地

●募集戸数 3DK 8戸  
2LDK 8戸

### ●家賃(概算)

3DK(2種) 3万円

2LDK(2種) 3万円

●受付 2月19日～3月1日

●選考 公開抽せん

●申し込み・問い合わせ先

伊万里土木事務所管理課

(☎2111)

## 市営住宅の

## 入居予備者募集

平成2年4月1日以降、市営住宅に空家が生じたとき、順次入居していただくための入居予備者を募集します。

### ▲募集団地

立花、大坪、勝田、大久保、楠久第二、久原、立岩の各団地

### ▲受付期間

2月20日から3月10日まで

### ▲選考方法 抽せん(3月20日)

※申し込み用紙は、市建設課住宅係(☎2111 内線333)にありますので、早目をお願いします。

## いまりの歴史散歩

## 新装版を発行

ふるさと伊万里の歴史を知るガイドブック「いまりの歴史散歩」の新装版が発行されました。

「いまりの歴史散歩」は昭和51年に初版が発行され、以来市民や伊万里市を訪れた人の中で愛読されてきましたが、10年以上経過したため、内容を全面的に見直し、抜本的な改訂増補が行われたものです。



新成人に贈られた「新・いまりの歴史散歩」

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

### 無料・秘密厳守

●法律	1.15(木)
●社会保険	2.9.16.23(金)
●交通事故	13.27(火)
●行政	21(水)
●人権	14(水)
●身障者	28(水)
●青少年	22(木)
●消費生活	5.13(火)19.26(月)
●婦人就業	7.14.21.28(水)

## 2月の市民会館行事

8日(木)18時半 未定2,000円  
音楽劇「かまくら」

11日(日)13時40分 500円  
親子アニメフェスティバル

16日(金)10時半と13時40分  
ミュージカル「ヘンゼルとグレーテル」

A席1,800円 B席1,300円

25日(日)9時20分 無料  
社会教育研究大会

(講演 曾野綾子)



## 色えんぴつ

全国で188万人、伊万里では735人が成人式を迎えた。まさに「青春」真っただ中である。

ところで、過日読んだ本の中に「青春とは、人生のある期間をいうのではなく心の様相を言う」とあった。年齢に関係なく、常に物事に対して創造力や情熱を持ち続けることと説いている。

情熱がなければ、二十歳でも老いた人となる。いつまでも情熱を持ち続け、青春の中で生きていってほしい。



## 南波多保育園



# おじいちゃんど もぐらうち

南波多保育園（鶴丸須美子園長、120人）の園児たちが1月12日、2日早い「もぐら打ち」を老人クラブ・福寿会（川添<sup>はじめ</sup> 一会长、351人）のお年寄りと楽しみました。当日は小雨が降り、もぐら作りは遊ぎ室。



①竹の棒にわらをひもでしっかり結びつけ出来上がり。おじいちゃんより上手だよ！



②出来上がったもぐらを「…もち出すか…」と歌いながら打つ園児

おじいちゃんとおばあちゃんは、はさみとかまを上手に使って全園児分の120本を作りました。子どもたちも作り方を教えてもらい「ワーイ できたよ」と大喜び。

そしてみんなで「14日もぐらうち 酒出すか もち出すか 出さねば よめごのしり打つぞ」と歌いながらもぐら打ちをしました。

## 金石原子ども会

# 今年も元気に

1月7日（七日正月）は、1年間の無病息災（健康で病気しないこと）を願う七草がゆ、鬼火たきの行事が、市内各地でありました。

松浦町金石原では、まだ薄暗く、霜が真っ白に降りた朝6時、子ども会や地区の人たちが集まり、鬼火たきをしました。

青笹のついた生竹で円すい形に組まれた高さ4畚のやぐらに火がつけられると、周りの静けさを破るように生竹がパンパンと勢よくはげ、驚く子どもたちの顔を真っ赤に染めながら



①「ワー、あつかネ！」とほほを真っ赤にした子どもたち燃え上がりました。やぐらは、大みそか（12月31日）にお父さんたちと作ったもので、しめ縄やかど松もいっしょに燃やしました。そして、残り火でもちを焼いて食べるなど、冬休み最後の行事をみんなで楽しみました。